資料４

JICについての第三者諮問会合
資料

日本のベンチャーエコシステム現況における
ＪＩＣへの期待

一般社団法人　日本ベンチャーキャピタル協会
会長　仮屋薗 聡一

Copyright© Japan Venture Capital Association all rights reserved.

ベンチャーエコシステム現状と官民ファンドの貢献内容

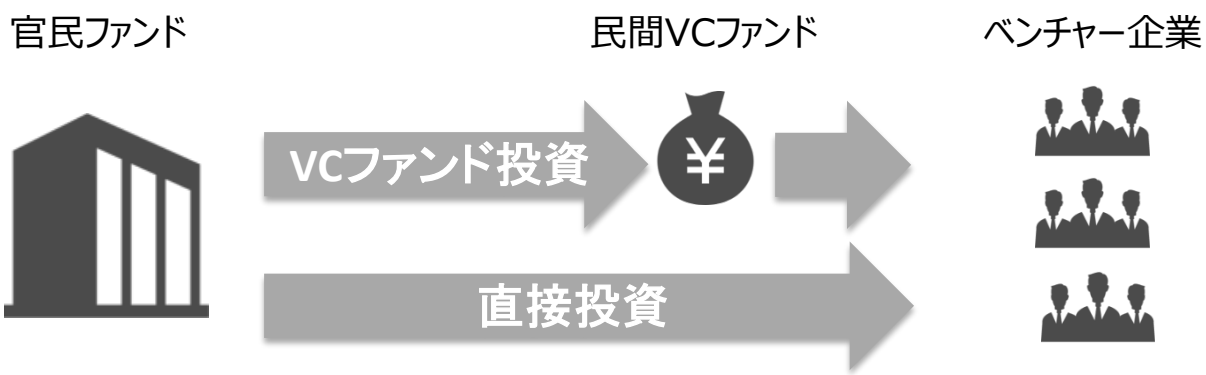
2017年12月6日「官民ファンドの活用推進に関する関係閣僚会議幹事会（第9回）」ご提出資料＜再掲＞

◆日本のリスクマネー供給量は順調に成長中。中でも官民ファンドの貢献は大きい。但し、先行する米国と比較すると差は依然として大。

◆これまで必要資金量が比較的小さいIT分野は官民ファンドの貢献を得つつ民間主導で投資が進んだ。

◆今後資金需要が高まるのは長期かつ大型資金が必要となるヘルスケア・金融分野やAI・IoT等の第4次産業革命分野。

◆これまでの官民ファンドの主な貢献は、VCファンド投資を通じたファンド運用者数拡大と、大型資金調達を行う技術系やレイターステージ企業への直接投資による民間補完。



本発表では、民間VCと特に連携が進んでいる産業革新機構と中小機構に関し、これまでの連携事例と更なるエコシステム活性化に向けた期待について取り上げる。

Copyright© Japan Venture Capital Association all rights reserved.

官民ファンドに対する今後の期待

2017年12月6日「官民ファンドの活用推進に関する関係閣僚会議幹事会（第9回）」ご提出資料＜再掲＞

エコシステム発展には国内外機関投資家マネー獲得が不可欠だが中長期的取り組みとなる。短中期における官民ファンドへの期待は、ＶＣファンド投資による運用者育成及びリスクマネー成長の直接・間接投資による下支え。

課題及び方策

＝課題＝

ベンチャーエコシステムの拡大・発展

＝方策＝

→短中期
継続的な官民ファンドによる下支え

→中長期
国内外機関投資家マネーの獲得

官民ファンドへの期待

1. VCファンド投資を通じたGP（VCファンド運用者）育成

－シードやテクノロジー投資ファンドの出資先数拡大
－レイターステージ投資をする大型ファンドへの大型投資
－テクノロジー投資ファンド向けに期間を長くした投資
－ VCファンド投資を通じたGPの育成
（ガバナンスへの参画、GPに対するファンドマネジメントノウハウ教育等 ）
－ 官民ファンドにおけるVCファンド投資担当者強化
（ VCファンド投資担当者の長期継続による経験値の蓄積等）

2. 直接投資を通じた民間資金補完

－レイター段階の大型投資（民間の補完）
－大型資本を必要とする技術系ベンチャー投資
－但し、民間との協調投資・繋ぎ込み方法には工夫を期待

3. 機関投資家マネー呼び込みのための触媒機能

－ファンド会計の国際標準化促進
（パフォーマンス評価方法として公正価値評価を出資先ファンドへ推奨）
－国内外機関投資家の呼び込みを促進する機関投資家優遇措置
（例. イスラエル　ヨズマプログラム）

Copyright© Japan Venture Capital Association all rights reserved.

JICに対する期待

ＪＩＣには産業政策・イノベーション促進を第一義に、直接投資およびFoF投資による民間連携・補完を希望。なお、FoF投資では下記のスキルセットを備えたVC産業理解の深い経営陣を期待。

ＪＩＣ経営陣に期待する資質

□ 広範なネットワーク
VC（GP）に対する理解とアクセス

□ 投資戦略に対する深い理解
産業・技術・ステージ（シード～アーリー～レイター）別に異なる投資戦略への理解

□ 投資ファンドに関する法制面の知識
ファンドのストラクチャリングに関わる法制に加え、ベンチャー投資契約、国内・海外の税制およびVCファンドの内部統制・ガバナンス等

□ 実務上の投資経験
VCファンドに対する投資経験。グローバルスタンダード理解の観点から、海外VCファンドへの投資経験があれば尚良い

□ パートナーシップ・コーチングマインド
投資先VCのモニタリング・ガバナンスにおいて、リターン最大化のみならず、GP育成・産業育成の観点を併せ持つ

左記を通じてJICと民間で実現したい姿

VC-GPファンドマネジメント能力向上による国内外機関投資家の呼び込みを通じた、リスクマネー供給拡大

J-startupの発展・ユニコーンの輩出による、新産業創造および競争力強化

Copyright© Japan Venture Capital Association all rights reserved.